

## 令和3年度 しのぶ育英奨学金受給生からの言葉

### 人間発達文化学類 3年

---

今年度は計 20 日間の保育実習と幼稚園での教育実習に参加し、実際の経験を通じた学びを多く得ることができました。特に幼児理解と保育者の在り方について、講義で学んでいた発達段階の特性をもとに、現場の先生方がどのように子どもたちと関わっているか、子どもたちをどのように捉えているかを自分なりに考えることができました。しのぶ育英奨学金をいただけたおかげで、実習中や準備期間にアルバイトをすることなく、教材研究等の準備や実習での学びを振り返ることもできました。普段の講義も主体的に受講し、時間を有意義に活用することができました。

来年度は四年生となり、卒業論文や教員採用試験の勉強、副免許として取得を希望している小学校での教育実習などがあるため、今年度以上に時間の使い方を工夫していかなければなりません。今後の実習は、これまでの経験をもとに、幼児理解や保育者・教師の役割や在り方、幼小接続について、さらに理解を深めていきたいです。また、実習だけでなく卒業論文の作成に向けて文献等の情報収集や、教員採用試験で必要になる科目の勉強を本格的に開始し、時間に余裕をもって学習に励みたいと思います。

### 行政政策学類 4年

---

私は「椅子で働く人の肩こりと腰痛を無くす人材になる」という夢の実現に向けて、学生生活でさまざまな経験と関連知識の習得に励んできました。しのぶ育英奨学金をいただけたおかげでアルバイトを減らし、自己学習に充てる時間が増え、卒業論文制作や将来の進路に役立つ活動を積極的に行うことができました。卒業後も、仕事と平行し研究活動を続けていく予定です。

卒業研究は「ホワイトワーカーの『働く空間』の過去・現在・未来に関する考察」をテーマに制作しました。論文では、研究に関する文献をもとに、オフィスの歴史や変遷について述べています。多くの知識を在学中に得られた結果、いままで研究してきた内容に確信を持つことができました。就職後は、これらの学んだことを活かし、在宅ワーク向けのオフィス家具サービスを立ち上げたいと考えています。

## 経済経営学類 2 年

---

しのぶ育英奨学金をいただいたおかげで、経済面での不安が減り学業に集中でき、自主的に専攻の経済学や統計学の学習に励みました。また知見を広げるため、自分の専門分野だけの学習だけでなく、プログラミングや大学数学、英語学習にも取り組みました。その結果、洋書の専門書を次第に読めるようになり、まだまだ未熟ですが、あるプログラミング言語を用いて、データ分析もできるようになりました。勉学を通して自分ができることが増えたおかげで、自分の得意分野や将来やりたいこと、大きな目標が見えて、学業にいっそう自発的に取り組むことができるようになりました。

今後は金融市場に関する学習および考察を軸にし、機械学習を用いて金融市場分析を行っていきたいです。また将来の進路としても、質の高い分析ができるようになるために、情報系大学院の機械学習を専門とする研究室に進学したいと考えています。自分が決めたことを成し遂げられるように、より一層熱心に学習に取り組みたいです。

## 経済経営学類 3 年

---

しのぶ育英奨学金をいただいたおかげで、目標としている公務員試験合格や卒業論文制作への準備にかかる自主学習時間を確保できました。3年生である今年度は、公務員試験で主要の5科目や専門科目といったさまざまな科目の勉強に計画的に着手し、朝の9時から夕方18時まで図書館で学習し、18時から公務員講座に出席して21時まで勉強をしています。対面で行われる講座にはすべて出席することができたおかげで、試験へのモチベーションも維持できました。また、時間に余裕が生まれたことにより、ゼミ活動や興味関心が高い授業などにも集中して取り組むこともできました。その結果、自身のGPAを3.8から3.9に向上させることができました。

今後は、公務員試験合格に向けて主要科目の強化や苦手科目の対策を並行しながら、模擬試験で安定した点数を獲得できるよう、学習を進めていきます。卒業論文では、租税分野のなかで最も興味のある消費税について書く予定です。そのためにも、まずは論文制作の基礎知識を習得し、租税に関するさらに専門的な知識を深め、先生のご指導の下、卒業論文を書き上げていきたいです。